

## 磐田市地区実施計画

### 1 計画対象森林の区域

対象森林の区域 (樹種転換以外)	左の面積 A	対象森林の区域 (樹種転換)	左の面積 B	合 計 A + B
53 林班(い 2、ろ 1、ろ 4、ほ 1、へ 6、と 5、と 6 に限る)、	13			13

(注) 1 森林の所在は、次により表示する。

- (1) 地域森林計画対象森林にあつては、原則として林小班、地域森林計画の対象となっていない森林については大字、字で表示する。
- (2) 林班で表示する場合においては、1 林班内の小班が含まれない場合は「○○林班(ただし○○小班～○○小班を除く。)」と、一部の小班のみが含まれる場合は「○○林班(○○小班～○○小班、○○小班に限る。)」と表示する。

2 面積は、ヘクタール単位とし、ヘクタール未満は四捨五入する。

### 2 自主防除措置(樹種転換及び薬剤による防除を除く。)の対象区域等

防除措置の種類	対象森林の区域	処理の方法	面 積
特別伐倒駆除	53 林班(い 2、ろ 1、ろ 4、ほ 1、へ 6、と 5、と 6 に限る)	全量搬出	13
伐倒駆除			
補完伐倒駆除			
森 林 整 備	不用木等の 除去・処理		
	枝打ち		
	林床整理		

(注) 1 特別伐倒駆除については、処理の方法別(全量搬出、現地での焼却、現地での破碎)に対象森林の区域及び面積を記載する。

2 対象森林の区域及び面積は、様式 1 の注による。

### 3 樹種転換の対象区域等

造成する 森林の種類	対象森林の 区域	伐採に関する事項		更新に関する事項		面積
		伐採の時期	伐採の方法	更新樹種	更新方法	

- (注) 1 造成する森林の種類は、当該森林の立地条件に応じ、しいたけ原木生産林、ヒノキ人工林、高木性広葉樹林等に分類して定めるものとする。
- 2 森林の区域は、その特定が必要な区域について、林班（地域森林計画の対象となっていない森林については、大字、字）で表示するものとする。
- 3 伐採時期は、伐採木が森林病害虫等の感染源とならないよう適切な時期に定めるものとする。
- 4 伐採の方法は、造成する森林の種類に応じ、皆伐、高木性広葉樹を保残した伐採等に分類して定めるものとする。
- 5 更新樹種は、造成する森林の種類に応じた適切な樹種を定めるものとする。
- 6 更新の方法は、造成する森林の種類に応じた適切な更新の方法を定めるものとする。
- 7 対象森林の区域及び面積は、様式1の注による。

### 4 薬剤による防除の対象区域等

防除措置	対象森林の区域	面積
特別防除	53 林班（い2、ろ1、ろ4、は1、へ6、と5、と6に限る）	13
地上散布		

- (注) 1 薬剤による防除措置ごとに対象森林の区域、面積を記載する。
- 2 対象森林の区域及び面積は、様式1の注による。